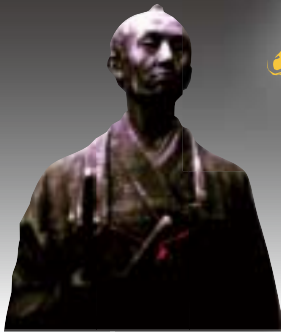


大義伝承

～至誠にして～



JCニュース
VOL.45 1号

HAGI JC NEWS 2006



第50代理事長
小橋正伸



新年あけましておめでとうございます。

私は今(社)萩青年会議所第50代理事長を努めるあたっの使命感とさわやかな緊張感をもって新年を迎えております。

昨年は監事という立場でJC活動をさせていただきました。大中理事長のもとで一年間いろんな勉強をさせていただきました。昨年のスローガン「勇往邁進～夢に向かって～」を継承しつつ、本年の活動を行ってまいりたいと思っております。

本年度のスローガンを「大義伝承～至誠にして～」とさせていただきました。人として守らなければならないもの、人間として行うべき行動を受け継ぎ伝えていくこと、そして、誠を尽くし、真心をもってすべてのことに対して取り組んでいき、会員一丸となって頑張るまいります。

今現在、混沌とした時代の中、青年会議所の会員として何ができるのか。これからの青年会議所はどうあるべきなのか。今一度じっくりと考えて、明るい豊かな社会の実現を目指すという目標に向かって会員全員で議論し大胆な考えで挑戦して行かなければならないと思っております。

来年は萩青年会議所創立50周年を迎えることとなります。萩青年会議所を誇りに思い、歴史と伝統を継承し、皆様と共に50周年を迎えられるよう努力してまいります。

本年もご理解、ご協力をお願いして新年の挨拶といたします、どうぞよろしくお願い致します。

日本JC
スローガン

“精神ルネッサンス”
真の自立国家
『美しき日本』の創造に向かって!!

中国地区
スローガン

「日本始動」
～世界平和を導きうる
自立国家日本を目指して～

山口ブロック
スローガン

「再起動」
一心清らかな美しい社会の創造



理事初心

直前理事長

大中 隆義



新年明けましておめでとうございます。昨年は誇り高き萩青年会議所の第49代理事長という大役を仰せつかり全身全霊を持って任にあたらせて頂きました。皆様方のおかげを持ちまして無事に過ごせました事を心より御礼申し上げます。そして本年度は小橋理事長を盛り上げる為に直前理事長として精一杯バックアップしてまいります。また、山口ブロック協議会の副会長も仰せつかりますので、引き続き皆さんの絶大なご支援ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

会務担当副理事長

岸田 繁樹



新年明けましておめでとうございます。昨年は山口ブロック協議会に委員長として出向させていただきOBの皆様、メンバーの皆様のご支援・ご協力をいただき無事に努めさせていただくことが出来た事を心よりお礼申し上げます。本年度は「大義伝承～至誠にして～」のスローガンを掲げられた小橋理事長の下、会務担当副理事長を努めさせていただき、総務情報、会員交流、指導力拡大の3委員会を担当させていただきます。50周年を目前に控えた年ということもあり今まで以上にLOM内の充実を図り、メンバーの意識、資質の向上を目指し活発な活動を3委員会が計画しております。OBの皆様にもこれまで以上のご支援・ご参加をいただき叱咤激励をいただければと思います。微力ながら一年間がんばってまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

事業担当副理事長

山縣 賢一郎



新年明けましておめでとうございます。本年度事業担当副理事長を勤めさせていただきます山縣賢一郎です。事業系委員会は社会開発委員会、青少年教育委員会、事業推進委員会を担当させていただきます。本年度小橋理事長のスローガン「大義伝承～至誠にして～」の下、理事長と委員長のパイプ役として事業を成功できるように尽力してまいりたいと思っております。なにぶん副理事長という大役は初めてでございますしわからないことも多くございますので皆様のご指導ご鞭撻どうぞよろしくお願いいたします。

監事

杉山 芳文



新年明けましておめでとうございます。昨年は、皆様を支えていただき何とか専務理事という役職を行う事が出来ました。本当にご協力ありがとうございました。本年度は監事として、萩JCの業務及び財産状況を監査する役割であり、内部にしながら、客観的に監査していく立場となりました。その中で、私が培ってきたJC観を問われる1年だと思っております。気を引き締めなおし【大義伝承】していきたいと思っております。又、山口未来ビジョン委員会の委員長として山口ブロック協議会に出向させていただくこととなりました。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

監事

村本 和三



新年明けましておめでとうございます。2006年度、社団法人萩青年会議所の監事をさせていただきます村本和三です。1年間よろしくお願い致します。昨年度は、経営開発委員長として皆様のご協力の基、事業展開をさせていただき充実した1年となりました。厚く御礼申し上げます。さて、本年度はJC生活最後の年となります。卒会予定の年に監事の大役は予てからの私の希望でもありました。現役メンバーの頼れる兄貴として、これまでの経験を生かし最後の1年頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

専務理事

田村 昌彦



新年明けましておめでとうございます。昨年は、ロムサポート委員会を担当させていただき皆様には大変お世話になりました。本年度は専務理事という大役をおおせつかり光栄に思うとともに責任の重大さを感じ新年を迎えております。小橋理事長のスローガン「大義伝承」～至誠にして～のもと、今年一年、理事長をサポートし、また会員の皆さんがJC活動、JC運動を円滑に行えるよう自分自身を磨き努力して行きたいと思っております。どうぞ本年も宜しくお願い致します。

総務情報委員会
委員長

植野 暢之



新年明けましておめでとうございます。昨年は多岐に渡り大変お世話になりました。本年、総務情報委員会委員長という大役を仰せつかりましたが、小橋理事長の下、大義伝承たらんとすべく、諸先輩方より基本を学びながらも、1年を通し委員会メンバーに何かを得て頂けるよう邁進する所存です。若輩者ではありますが、皆様のご指導ご鞭撻宜しくお願いいたします。

会員交流委員会
委員長

郷田 孝志



新年明けましておめでとうございます。本年度、会員交流委員会の委員長を務めさせて頂く事となりました郷田です。今年が初理事となる私にとっては、まだ入会3年目という事もあり、多少の不安もございますが、4名の委員会メンバーと共にこの1年間を頑張っていきたいと思っております。委員会のスローガンは、委員会がひとつになろうという思いから“一致団結～HAND IN HAND～”と掲げさせていただきました。会員交流の事業は、OB会員の皆様、現役会員の皆様のご協力を頂かなければ出来ない事業ばかりです。まずは、委員会がひとつとなり、皆様方に参加してよかったと思っ頂ける様な事業にしていきたいと考えております。どうぞ1年間ご協力の程、よろしくお願い致します。

指導力拡大委員会
委員長

河村 隆之



本年度指導力拡大委員長をさせていただきます。委員会名通り会員個々のLDの向上と会員の拡大のために若い委員会メンバーと活動させていただきます。会務系は初めてであり、自分自身にとっても学ぶ一年であると感じております。委員会の活動が少しでも他の委員会、LOM全体に波及効果を生ずることができればと思っております。微力ではありますが、委員会メンバー共々一年間宜しくお願い致します。

社会開発委員会
委員長

豊田 善隆



新年あけましておめでとうございます。
本年度、小橋理事長のもと社会開発委員長という大役を仰せつかりました。初めての理事であり非力の身に重過ぎる責務ではございますが、全力を尽くして皆様の御期待に添うべく努力いたす所存でございます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、皆さんわがまち萩はこのままでよいのでしょうか。今、地方が抱える問題に教育、福祉、財政そして産業と山積しております。そうした状況の中、我々JAYCEEは社会企業人として、親として、一市民として、また市民のリーダーとしてこのような問題に率先して取り組んでいかななくてはなりません。そこで本年、小橋理事長の大義伝承のローグのもと、自分たちのまちは自分たちでつくり守っていくというテーマのもと、委員会ローグを「地球のためは我らのために」といたしました。萩というまちはどんなまちで将来的にどうあるべきかを考え、明るい未来のあるまちとなることを切望して事業展開をしていきたいと考えております。どうぞ今年一年宜しくお願い申し上げます。

青少年教育委員会
委員長

小崎 忍



2006年度に向けて一言。50周年を翌年に控えた大切な年に、理事という重要な役所にご推挙いただき、ありがとうございます。我が青少年教育委員会は、「改革を止めるな！」のローグを掲げ、忘れてはならない事をしっかり見極め、改革すべきところはしっかり改革する。といった、取り組み方針で1年間、我武者羅に突っ走ってゆく所存です。来年に控えた50周年においても、委員会メンバー一丸となって、盛り立ててゆきたいと考えております。初めての理事ですので、不備な点が多々あるかと思いますが、ご指導方よろしくお願いたします。

事業推進委員会
委員長

増山 真吾



本年度、事業推進委員会の委員長を務める事になりました増山です。昨年に続き、2年連続、事業系の委員会を任せられました。委員会もフレッシュなメンバーが揃い、昨年とは違った委員会の色が出せそうです。委員会ローグの『One for all all for one』の精神に基づき、委員会メンバー一致団結して活動していきたいと思ひます。事業についても、通年の『のんた大提灯パレード』の運営と、もう一つ来年迎える(社)萩青年会議所50周年に向け、全員が一丸となり、勢いをつくような事業を考え、実施していきたいと思ひます。本年は、今までに無い『熱い夏』になるとは思ひますが、一年間がんばりたいと思ひますので、ご指導、ご鞭撻の方よろしく御願致します。

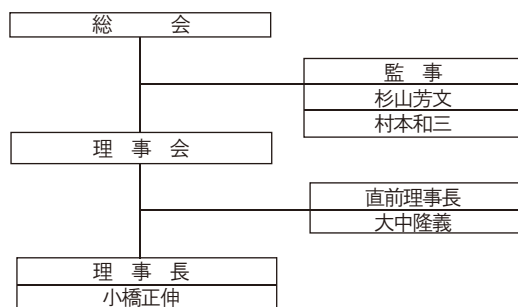
事務局長

波多野 俊裕

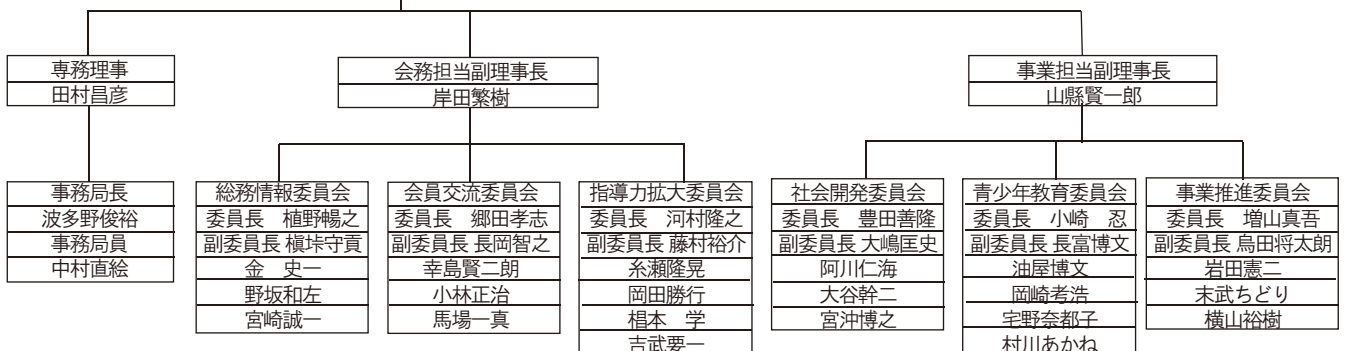


新年明けましておめでとうございます。本年度事務局長を務めることになりました波多野俊裕でございます。JCに在籍し、私はちょうど折り返し地点に立った年に事務局長という重要なポストをいただきました。小橋理事長の掲げられた「大義伝承」のローグの下、メンバー一同全員が萩青年会議所の歴史と伝統を継承し、次年度以降へ円滑につなげられる様、潤滑油の役目を果たしていきたいと感じております。事務作業は出来て当たり前、更にそれ以上の可能性を求めて、自分自身に挑戦していきたい。田村専務と連携をとりながら全力で頑張りたいと思ひます。皆様、1年間どうぞよろしくお願致します。

2006年度 社団法人 萩青年会議所組織図



出向審リスト		
山口ブロック協議会	副会長	大中隆義
山口ブロック協議会	副会長幹事	幸島賢二郎
山口ブロック協議会	副会長幹事	村川あかね
山口未来ビジョン委員会	委員長	杉山芳文
山口未来ビジョン委員会	会計幹事	鳥田将太郎
山口未来ビジョン委員会	運営幹事	小林正治
総務広報委員会		長岡智之
人間力育成委員会	副委員長	大谷幹二
青少年教育開発委員会		岩田憲二
総務委員会		植野暢之
国際アカデミー委員会		金 史一
中国地区協議会	自立社会創造委員会	杉山芳文
中国地区協議会	自立社会創造委員会	鳥田将太郎



2005年度(社) 萩青年会議所卒会式忘年会

卒会式忘年会



理事長バッジ交換!



卒会おめでとうございます

2005年12月12日(月)、2005年度卒会式・忘年会が萩観光ホテルにて開催されました。今年は、井町洋昭さん、金子聖司さん、宮部匡弘さん、宮本直治さん、吉岡典厚さんの5名がご卒会されるという事で、雪の降る中、高原先輩始め多数ご臨席を賜り盛大に行われました。卒会者からは、非常に感動する答辞をいただき、卒会者のJC活動に対する思いや、ハプニングなどを本音で又今まで話されなかった事も含め、現役メンバーに熱く、おもしろく語られました。その時各卒会者の目が涙ぐんでいた事、忘れられません。宮部匡弘さんにおかれましては、9月より仕事で東京への出張の為休会されていましたが、卒会式当日にご出席された事本当に良かった思いました。その後二次会はスポットで行われ、ロムサポート

委員会が余興で大いに盛り上げてくれました。卒会者の奥様も非常に満足して頂けたと思います。その後三次会を自由人(フリーマン)、四次会を愛香夢と続きましたが、ほとんどのメンバーが最後まで卒会者5名を盛り上げる事が出来、良かったと思えました。皆様お疲れ様でした。最後に、井町洋昭さん、金子聖司さん、宮部匡弘さん、宮本直治さん、吉岡典厚さん、ご卒会本当におめでとうございます。

2005年度総務情報委員会
副委員長 馬場 一真



二次会スポットにて▶

12月17日、萩グランドホテルにて、クリスマス・ファミリー・パーティーが行われました。ロムサポート委員会として今年最後のイベントで、また私自身、司会という大役を任せられるということもあり、気合十分で臨みました。会場は参加者多数で、日頃お見受けうすことのないご家族がおられ、会員の皆さんの普段見ることのできない一面を、少しだけ感じられた気がしました。今回はクリスマス・ファミリー・パーティーということで主に子供さんが主体の内容となっており、ロムサポート委員一同、子供さんの気持ちを掴むのに、必死な状況の連続でした。やはり、大人とは違う世界があり、それをまとめることの難しさを実感しました。私自身、司会はまだ未熟でいろいろな場面でスムーズにこなせるようにこれから勉強していかなければな、と思います。今回は途中、博士の実験で多少ハプニングもあり、そのときアドリブが出てこない等、いくつもの課題が出てきたように思います。まず、一つ一つこのような課題を克服していき、2度と同じ失敗をしないよう努力していきたいと思います。最後に、このような司会という大役を、私に任せてくださったロムサポート委員会の皆さん、とても勉強になりました、ありがとうございました。

クリスマスファミリーパーティー
 Merry Christmas
 平成17年12月17日(土)

2005年度ロムサポート委員会 鳥田将太郎



12月度第1例会 平成17年12月2日(金)

この12月2日の例会を含め、今年の例会もたったの2回となってしまいました。1年がたつのが早くなっているように思います。12月の第一例会では、出向報告と褒賞となっており、今までは聞くほう側だったのですが、初めて報告する側になったので、とても緊張してしまう例会となってしまいました。出向報告の方はなんとか終わることができ、これで日本を考える委員会の幹事が本当に終了したんだなと思いました。この第1例会は、ほっとしたり緊張したりと、僕の中では大変な例会となりました。

2005年度総務情報委員会 藤村裕介



新入会員セミナー
 平成十七年十一月四日(金)

新入会員セミナーでは、昨年度の大中理事長と本年度の小橋理事長を講師として向かえ、堂々たるスピーチで入会当時の熱い思いなどを聞かせていただき、私もJC歴を重ねていけば理事長のようにスピーチができるようになるのかなあと、あこがれに近い感覚を感じました。二次会の席では、他の新入会員のメンバーと共に様々な話をする事が出来、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。今後ますます成長し続ける萩青年会議所にとって、新入会員の勧誘はとても大事な事で、さらに入会後の教育(セミナー等)はもっと重要なことだと考えます。今後、入会してくる方と共に一生懸命勉強して自分という人間を作りあげていきたいと考えています。

2005年度経営開発委員会 副委員長 金 史一

褒賞

出席優秀会員

大中 隆義君	6年連続	6回目
杉山 芳文君	7年連続	7回目
大谷 幹二君	3年連続	4回目
大嶋 匡史君		1回目
山縣 賢一郎君	2年連続	4回目
長岡 智之君		2回目
波多野 俊裕君	5年連続	5回目
増山 真吾君		5回目
岸田 繁樹君	2年連続	5回目
郷田 孝志君	2年連続	2回目
楨埜 守貢君	5年連続	5回目
油屋 博文君		1回目
植野 暢之君	4年連続	4回目

正会員紹介



吉武 要一

この度、3ヶ月の研修期間を経て正会員に承認されました吉武です。萩青年会議所に入会いたしました3ヶ月余りが経ちましたが、おぼろげながら青年会議所という団体がどのような団体なのか、解ってきたような気がしております。しかしまだまだ学ばなければならないところはあると思います。その際は先輩やOBの方々のご指導、ご鞭撻を仰ぐことになろうかと思いますが、よろしくお願い致します。



糸瀬 隆晃

萩青年会議所に入会して、3ヶ月が過ぎ晴れて正会員となる事が出来ました。3ヶ月間に例会・委員会・事業に参加して、JCというもののが徐々に分かってきました。年はとっているものの、入会間もない若輩者ですので、今後も更なるご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

同好会報告

JCダイナマイツ

監督 岸田 繁樹

本年度ダイナマイツの監督を務めさせていただきます。昨年は多くの皆様の応援をいただき山口ブロック優勝という成績を収めることが出来ました。ありがとうございました。本年も昨年が続いての連覇を目指しがんばってまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

じゃがいも

幹事 宅野奈都子

今年度、伝統あるゴルフ同好会じゃがいもの幹事を務めます宅野奈都子です。ラウンドするのが大好き！という私で、幹事運営は初めてですが、シングル目前の小橋理事長のもとハイレベルなコンペと、今年コースデビューの新メンバーも参戦予定で理事長杯も盛り上がりの予感です。諸先輩方ぜひご指導にいらしてください。今年はゴルフファン倍増と、スイング姿がローラ・Dからミッシェル・Wになるべく私も精進します。どうぞ一年間ご参加ご協力よろしくお願い致します。

ブロック研究会

幹事 横山 裕樹

新年明けましておめでとうございます。2006年ブロック研究会の幹事をさせていただきます横山と申します。長年続いているOCの皆様と現役会員との交流の場ということで、大変な役を引き受けてしまったなと思いましたが、参加される皆様によりいっそう楽しんで頂けるよう会を盛り上げて行きたいと思っております。いろいろとご迷惑をお掛けすることもあるかとは思いますが、今年一年、お付き合いよろしくお願い致します。

ツーリング倶楽部
でるでる坊主

幹事 山縣賢一郎

昨年11月26日・27日、身を切るような寒さにも負けず「でるでる坊主・イリュージョンツアーIN長崎」を敢行いたしました。参加者は大中理事長、金子卒会予定者、そしてリーダー山縣とでるでる坊主の顧問の三浦寛司先輩です。朝は恒例の住吉神社で中津江宮司による安全祈願をしていただき長崎へ出発いたしました。長崎では金子卒会予定者推薦の超能力者？のイリュージョンショーを拝見させていただきました。なんと大中理事長の500円玉が目の前でぐちゃっと曲げられる瞬間を目の当たりにし大変有意義なツーリングとなりました。今年もでるでる坊主は存続します。



応援団

団長 大嶋 匡史

あけましておめでとうございます。2006年度の応援団の団長を務めさせていただく大嶋と申します。昨年のブロック野球大会では優勝ということで、非常に盛り上がった一年でした。昨年の植野前団長の意思を受け継ぎ、しっかりと努めていきたいと思っております。今年は是非ともV2を達成して小橋理事長を胴上げしようと思っておりますので、みなさまご協力お願い致します。

雪山クラブ

幹事 幸島賢二郎

- 一、男たるもの山に背を向ける事あいことなるなり。
 - 一、男たるもの寒風に身を晒しつつ尽力をもって大儀に順ずるなり。
 - 一、男たるもの口で語るな、目で語れ。
 - 一、男たるもの雪山で戯れる男女をうらやむ事あいことなるなり。
 - 一、コンビニに家庭のゴミを捨ててはいけません。
- 以上の雪山同好会規約に賛同できる方の参加をおまちしております(´-`)

編集後記

今年一号目のJCニュースを各皆様の一年の抱負や思いを小橋理事長を中心に載せて頂きました。今年1年間、総務情報委員会一丸となって植野委員長中心となりJCニュースを編集する中で、これからも会員の方々にはご協力をお願いすると思っておりますが、どうかよろしくお願い致します。